

# 変化へ挑戦

～新しい潮流から成長へ～

# 地域を守り支える医師目指す若者を応援

「いつでも どこでも だれもが 安心してかけられる医療」を病院理念に掲げ、生活の視点を大切にされた地域密着型の急性期病院として地域の医療・介護の充実に力を注ぐ松本協立病院。安心の地域医療を未来へつないでいくための取り組みのひとつとして、医学部進学を目指す高校生・予備校生を応援する企画を実施しています。生徒たちの体験実習や模擬面接に携わる酒井慧医師と、企画担当で医局事務（研修・医学生担当）の山口和也さんに、企画の目的や内容、医療職を目指す若い人たちに伝えたい思いなどを聞きました。



小児科  
酒井 慧 医師

## 医学部受験をサポート

— 松本協立病院が加盟する民医連は地域医療を担う医師養成に力を入れていると聞きました。松本協立病院ではどのようなことをされていますか？

山口 研修医の受け入れはもちろんです。医学部生については入学してすぐの1年生から実習を受け入れていますし、医学部を目指す高校生や予備校生向けには医師体験や模擬面接を行っています。医師体験は、医学部受験に向けてモチベーションを上げてもらう目的で、例年、当院の現役医師の指導のもと内



医局事務（研修・医学生担当）  
山口 和也 さん

視鏡シミュレータや外科の縫合などを体験してもらっています。昨年は新型コロナウイルスの影響で院内実施ができず、オンライン学習会として当院医師とのフリートークを中心に開催しました。医師を志した動機や受験勉強のモチベーションの保ち方などを医師が自身の経験をもとに参加者に伝えました。模擬面接は、現役医師が面接官となって本番さながらの緊張感の中で行います。フィードバックの時間もあるので、面接に対する不安や悩みを解消して本番に臨むことができます。1月と2月に一般入試向けの模擬面接を予定しているので、医学部受験を控えている方はぜひ参加してください。

## 患者さんの思いに寄り添える医師に

— 松本協立病院での実習や医師体験を通して学んでほしいことはどんなことですか？

酒井 医師は病気を治療することが主な仕事ですが、病気の背景には生活習慣や経済状況、家庭環境といったさまざまな要因が関わっていることが少なくありません。当院は、疾患だけでなく患者さんのバックグラウンドにも目を向け、その思いに寄り添うことを大切にしているの

で、そういう姿勢で患者さんに向き合う先輩医師や医療スタッフと接する中で、「何のために・誰のために医療をするのか」という自身の生き方について考えてほしいと思います。私自身、民医連の企画、実習などに参加する中で、こどもの貧困や発達障害という問題に出会い、困難を抱えるこどものために小児科医として生きていく道路が定まったので、早くから多様な価値観に触れ、自分なりの問題意識や意見を持つことは大切だと感じます。当院には人としても医師としても尊敬できる魅力的でユニークなドクターが大勢いるので、目標とする医師に出会うチャンスも大きいにあると思います。やりたい医療に挑戦させてくれる包容力のある環境も当院ならではの良さだと感じています。

— どんな医師を目指してほしいですか？

酒井 臨床医を目指すのであれば、患者さんのことを好きになれる医師になってほしいですね。患者さんを支えるためには多職種との連携も不可欠です。当院では医療講演会などで地域に出ていく機会もあるので、協調性やコミュニケーション能力も必要だと思います。医師体験についていえば、医療に携わることで地域に貢献したい、人の役に立ちたいという人なら医師志望でなくてもぜひ参加してください。進路に迷っている人こそ、実際の医療現場を見て、働く人の声を聴いて、体験して、自分の生き方を真剣に考えてほしいです。きっと得られるものがあると思います。

## 志ある若い世代へのエール

### 松本秀峰中等教育学校「医学進学プロジェクト」に協力

松本協立病院は、松本秀峰中等教育学校がキャリア教育の一端として取り組んでいる「医学進学プロジェクト」に協力し、年に数回、現役医師を講師として派遣し特別講義を行っています。

同プロジェクトは、医学に興味を持ち、将来医師を志望する同校生徒が参加して、講義や研究、医療現場体験などを通じて医学に触れ、意識の涵養を図っています。医師の働き方は多様であることから、幅広く進路を考えることができるようさまざまな分野の医師に接する機会を設けていて、松本協立病院は地域医療を担う立場から、専門分野の説明も含め、仕事の魅力ややりがいを伝えています。同プロジェクト担当の高須一行教諭は、「医療現場で日々、患者さんと向き合っている先生方から話を聴くと生徒たちのモチベーションがぐっと上がります。専門分野の内容も知的好奇心が刺激されて楽しいようです」と話してくれました。



模擬面接（2020年11月）  
面接試験の重要性が高まっている医学部受験。現役の医師による模擬面接はきつと自信につながります。

医師体験（2019年の様子）  
実際の医療現場でさまざまな体験ができるので、医師として働く姿がイメージしやすくなります。

## 一般入試向け模擬面接参加者募集中

参加費 無料  
対象 医学部を受験予定の高校生や予備校生  
1月後半から2月にかけて複数回実施します。興味のある方は松本協立病院までお問い合わせください。  
申し込み・問い合わせ先 / TEL.0263-35-5333

## 長野県民医連の奨学金制度

長野県民医連は、民医連の理念に共感し、地域医療に携わることを希望する医学生を対象にした奨学金制度を設けています。貸与額 / 1～3年生は月額50,000円、4～6年生は月額60,000円  
長野県民医連に加盟している病院で貸与期間と同期間、勤務した場合は返済が免除されます。  
※所得制限なし、別途月額50,000円を限度とする特別貸与金もあります。

いつでも どこでも だれもが 安心してかけられる医療を目指して

社会医療法人 中信勤労者医療協会



松本協立病院

MATSUMOTO KYORITSU HOSPITAL

松本市巾上 9-26 松本駅アルプス口より徒歩 1 分  
TEL.0263-35-5300

<http://www.chushin-miniren.gr.jp/> 松本協立病院 検索